



プロバスケットボールbjリーグ開幕戦
セレモニーで(10月16日、県立体育館)

日々初心

市長コラム・日々初心

市長●穂積 志

お出かけの秋②文化・芸術編

里の紅葉も鮮やかに、いよいよ秋も深まってまいりました。しつとりと一人物思いにふけるのもいいですが、暖かいでたちに身をくくるみ、美術展や講演会などに出かけるのもいいですね。

今回のスポーツイベント編に続き、今回は文化・芸術編です。

ちよつと情報のアンテナを張ってみると、秋田市においても実にいろんな催し物があることに気づきます。なるほど、美術館や博物館だけでなく、ホールや公民館、あるいはホテルなどの施設が日常的に利用されているわけです。

ではご紹介しましょう。まずは千秋美術館です。現在「ストララスブル美術館所蔵 語りかける風景」<コロ、モネ、シスレーからピカソまで>を開催中です。ドイツ国境にほど近いフランスのアルザス地方にある豊かな文化都市ストラスブル。この美術館の厳選された作品80点がみなさんを魅了するはず。さまざまな視点で切り取られた風景は、画家のまなざしを感じさせるだけでなく、

私にとってはどこか親しみを持って
ような、なぜか懐かしいような
気分させられる作品群です。

県立美術館では「岡本太郎 藝術風土記 秋田」<仮面がいざなう旅>と題し、岡本が撮影した秋田の写真や縄文土器の写真などを展示中です。岡本太郎というとすぐ大阪万博の「太陽の塔」を思い出しますが、実はその前に仮面・仮装の行事「なまはげ」に惹きつけられ秋田を訪れているのです。かぶることにより人間でありながら人間を超えた存在になる、という仮面の役割について興味を持って来県し、このときの体験が太陽の塔内部に世界の仮面を展示したことに投影されているとしたら、新たな興味が湧いてきます。岡本は「縄文土器に生命力を見出し日本列島の文化を検証する旅に出た」とありますが、その最初の目的地が秋田で、さらには私の生まれた昭和32年に出発しているということを知り、さらに関心が増してきました。ぜひ出かけようと思っています。



千秋公園にある県立美術館。鮮やかな紅葉も楽しめますよ！

こうして綴つづっていますと、いくら紙数があっても足りません。このほかにもご紹介したいイベントはたくさんあります。本市が力を入れている「家族・地域の絆づくり」では、子ども・子育て支援「家族の日」フォーラム(11月21日)、アルヴェエや、今年で3年目を迎えるハートフル絆映画上映会(11月14日)もおおすすめです。ちよつと情報に敏感になるだけで気軽に参加できる行事がたくさん見つけられます。この秋は芸術・文化にとつぷりと染まってみたいかがでしようか(詳しくはホームページなどでご確認ください)。

◆秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。

「市長ほっとコーナー」<http://www.city.akita.akita.jp/city/mayor/>



穂積市長が感謝状を贈呈(10月2日)

女性学習センターで 13人に感謝状授与

同センター創立30周年を記念し、長年にわたりグループ活動やボランティアなどでセンターの運営と学習活動の振興に尽力された次のかたに感謝状をお贈りしました。

- 渡邊弘子さん…前グループ協議会会長、前運営委員
- 高山万紀子さん…運営委員、新聞切り抜きボランティア
- 鈴木雅子さん…新聞切り抜きボランティア
- 東千佳子さん…マーガレット(パンの花)指導者
- 加藤みどりさん…ヤクシー(フォークダンス)指導者
- 齋藤雪枝さん…パレット(水彩画)指導者
- 佐藤けい子さん…あじろ会(藤工芸)指導者
- 佐藤洋子さん…お煎茶を楽しむ会(小笠原流)指導者
- 澤井多美子さん…菫の会(和裁)指導者
- 関良子さん…絹の会(着付け)指導者
- 長岐勝美さん…いけ花サークル(草楓流)指導者
- 長澤クミ子さん…ふよの会(手編み)指導者
- 和田睦子さん…こっとなぼうる(パッチワーク)指導者



シルバー人材センターを ご利用ください

豊富な技能・知識・経験を持った高齢者が、みなさんのご家庭や事業所などで下記のような仕事をお手伝いしています。人手が必要なときは、お気軽にご相談ください。なお、仕事の内容により料金が異なりますので、詳しくは(社)秋田市シルバー人材センターへお問い合わせください。

- 掃除 ● 家事援助 ● 障子・ふすま張り ● 草刈り
- 庭木の手入れ ● 雪囲い ● 大工工事 ● 害虫駆除
- ペンキ塗り ● 駐車場・建物の管理 ● あて名書き
- 賞状書き など

会員を募集しています！

(社)秋田市シルバー人材センターは、健康で働く意欲のある高齢者のかた(おおむね60歳以上のかた)を対象に会員(年会費3,500円)を募集しています。会員には企業や家庭、公共団体などから引き受けた仕事を紹介し、仕事の内容などに応じて報酬を支払います。また、仕事に結びつく技能の取得と向上のため、各種技能講習会も開催しています。

入会説明会は、毎月第2・第4水曜日午後1時30分から同センター(八橋南一丁目8-2)で行っています。

問い合わせ

(社)秋田市シルバー人材センター ☎(863)5900

厚生労働大臣表彰 おめでとう！



福祉保健部長(中央)が表彰状を伝達(10月5日)

長年にわたりボランティア活動を率先して行っている次の2つの団体が厚生労働大臣表彰を受賞しました。おめでとうございます。

麻の会…点字図書館で視覚障がい者向け点字図書の製本作業などを平成3年から行っています。

ててぼぼの会…平成3年に設立。乳児院などで掃除や食事の介助などの活動を行っています。

人権擁護委員に 法務大臣表彰



伊藤さん(左)と中川さん

人権擁護委員の伊藤敬一さん、中川淑子さんが、国民の人権擁護と人権思想の普及に貢献した功績により、10月5日、法務大臣から表彰されました。おめでとうございます。



いじめ、体罰などは 人権擁護委員に相談を

秋田市には21人の人権擁護委員がいます。人権擁護委員はいじめや体罰、子どもたちの人権にかかわる相談に、法務局や市役所の相談窓口、自宅での電話相談で応じています。どうぞお気軽にご相談ください。

お住まいの近くの委員に相談したいときは、秋田地方法務局人権擁護課 ☎(862)1443へお問い合わせください。

人権擁護委員の新任や再任については随時広報あきたでお知らせします。

新任のお知らせ…10月1日から佐々木治じう えもんさん(河辺)が人権擁護委員に委嘱されました。